

・12月婦人会例会はありません  
 ・ハーブの会12月18日(日)12時30分～15時  
 「ピアサポート」を学ぶ研修会  
 講師 山口 権治先生 人間関係間における問題解決のスキルを学びます  
 会場 濱松分教会  
 ・女子青年 12月8日 19時～ZOOM  
 ・青年会・献血担当… (㊦ 杉本真俊委員)  
 ・献血呼びかけ12月18日(日)10時  
 献血ルームミュージーズ集合  
 ・少年会…………… (㊦ 小田木智嗣委員)  
 10/30教区少年会総会が開催され、支部より会員7名、育成会員4名の参加。  
 ・広報庶務部・書籍… (㊦ 山口正洋委員)  
 ・ふれあい折り込み1月は1組です。  
 ・すきつと㊧ 集金は1/6年頭会議で  
 ・時報手配り…………… (㊦ 澤田常和委員)  
 ・12月手配りは9日・16日(金)に拠点教会着予定です。12月28日号(12月23日拠点着)は新年号と合併号となるため手配りはありません。新年号は直送となります。お間違いないようにお願いします。  
 ◆学生担当…………… (㊦ 森田直晃委員)  
 ・12/24・25『春学・決起の集い』  
 会場 おぢば  
 対象 各教区の学生会のリーダー層

◇12月定例支部活動  
 ◆合唱団アヴァンティ練習日  
 ととき 7月・21日  
 会場 鴨江アートセンター(206号)  
 ◆あらみち会…(㊦ 森田康雄委員)  
 日時 22日(木) 9時15分～12時  
 会場 本濱松分教会  
 講話 金原泰彦先生  
 論議が発表されいよいよ年祭活動へ突入です。まずはあらみち会から勇み立ちましょう!  
 ◇定例委員会・例会  
 ◆運営委員会…西大濱分  
 ととき 1月 日( ) 9時30分  
 ◆青年会献血…ミュージーズ  
 ととき 12月18日(水) 10時  
 ◇立教186年1月 年頭会議  
 ととき 1月6日(金) 9時30分  
 会場 和平分教会  
 参加されます方は組長を通して連絡をお願いします

◇各組活動  
 【1組】… 組長 鈴木 豊司(濱東)  
 〈配本・集金〉 12月28日(水) 濱東  
 〈合同会議〉 1月 日( ) 00時00分 休会  
 〈ひのきしん〉 1月 日(日) 時 分 休会  
 【2組】… 組長 渡邊英一郎(濱松)  
 〈配本・集金〉 1月6日(金) 午後より配本・集金  
 【3組】… 組長 長田 虎夫(濱都)  
 〈会長会議〉 12月28日(水) 10時 配本集金のみ  
 〈班長会議〉 月 日( ) 15時00分 休会  
 〈ひのきしん〉 1月 日(日) 時 分 未定  
 【4組】… 組長 谷口 和幸(四日市浜)  
 〈合同会議〉 1月9日(月) 9時30分 四日市浜  
 【5組】… 組長 古山 慶仁(濱宿)  
 〈会長会議〉 12月28日(水) 9時30分 濱宿  
 【6組】… 組長 宮本 善成(長上)  
 〈合同会議〉 1月 日( ) 時 分 休会  
 【7組】… 組長 太田 貴之(濱名)  
 〈配本・集金〉 1月9日(月) 10時00分 篠原

# ふれあい

2022年  
 12月号  
 No.460  
 会部と  
 支遠の  
 西よ

このよふのほん元なるとううのハな  
 このところよりほかにあるまい  
 第八号―25

## 天理時報特別号を

### 『天理いきいき通信』としてリニューアル

これまで月刊紙『人間いきいき通信』として発行されてきた天理時報特別号を、教祖140年祭の年祭活動が始まる時句に、全面的にリニューアルし、『天理いきいき通信』と改称し、発行されることになりました。

これまで、「天理時報特別号」の名前を冠している通り、本来『天理時報』を購読するまでに至らないよふぼく、信者の方々や、比較的信仰の浅い方々の丹精に利用して頂きたいとの趣旨で制作されてきました。が、今回、紙面と内容も、これまでの、信者さんの丹精の目的のみならず、にをいがけにも使

いやすい形にして、未信者の方々にも気楽に読んで頂ける平易な内容に一新されます。

従来も、にをいがけへの活用も多くありましたが、天理教に関わりの少ない方には、渡しづらいという声もあり、それを解消するため、教語をできるだけ使わずに、お道のもの考え方、見方、あるいは価値観など、良質なものを一般の方にも分かる言葉で伝えていく試みがなされます。

サイズは、今まで通りで4ページ立ての新装紙となり、1面1ページ目は、写真家・藤浪秀明さんのおやさそ風景の

写真とともに、巻頭エッセイとして、天理の価値観に基づくより良い生き方、暮らし方の提案が、言葉で掲載されます。

中面の2・3ページ目は、今まで通りのエッセイで、信仰を持つ女性による、ハートフルなエッセイが毎回掲載されます。

4面4ページ目は、現在も掲載されている「ヒューマンてんり人」という企画。これは、各分野で活躍するよふぼくの方の生き方、あるいは取り組みを紹介し、お道の良い香りを世の中に人に伝えていく企画です。特に『天理時報』で一旦取り上げたことのある方を、改めて紹介する流れで作成されます。

またこの面は、天理教として社会的にいろいろ評価をされている活動、災害救援ひのきしん

隊や、里親などの紹介も計画されています。

秋季大祭に、真柱様より『論達第四号』が發布され、教祖140年祭に向けての歩みが始まることを踏まえ、世の中の多くの人に、お道の価値観や考え方、お道の香りを拡げていくツールとして、まずは、社会において接点ができた人などに、陽気ぐらしにつながる心のありようを知ってもらえるよう、手渡しの『にをいがけ紙』として活用して頂くことを願っています。

とりわけ、年祭活動の心定め何らかの心定めをされる方々には、大いに活用頂ければと思います。

定価は1部15円、おぢばの道友社販売所でご購入頂けますが、支部では、毎月決まった部数を、お届けすることも出来ません。詳しくは、各組長さん、支部社友(山口)にお尋ね下さい。



伊藤芳正先生

おはなし

立教182年度〈陽気ぐらし講座〉

「幸せってどこにあるの!？」 (17)

当然、エサだけはやりませぬ。エサが無くなりませぬと、「おーい看守。鳥のエサ無くなったぞ、持ってこいよ」そんなこと言っても、誰も持って来ないんです。自分でちゃんと買わなかつたら。

その受刑者は、社会でもまともに働いたことがない男でしたけど、懸命に作業に参加するようになって、時給6円とか7円とかを貯め、そうして一生懸命働いたお金で、鳥のエサを仕入れるようになったんです。

やがて、その受刑者は、死刑執行の日を迎えることになりましたが、その前日の昼、私の祖母は彼に会いました。彼は、明日、自分が死ぬかもしれない、ということも忘れて、鳥に向かって、「おまえたちの命は、俺が守ってやるぞ。心配せんでもいいぞ」と言って、懸命にエサをやり続けた結果、祖母が3年間言い続けても分からなかった、親のお陰が分かる人間に、心が生まれ替わった、というのであります。

こんな小さな相手の命ですが、その相手の命を守るために、一生懸命に寄り添った。その結果、見いだした幸せであります。翌日、処刑が執行されることになりました

た。祖母は朝から、気が触れたように泣きました。なぜならば、祖母だけが、この受刑者の心は、もう生まれ替わっているんだ、ということを知っていたからです。しかし、そんなことで司法の決め事は逃れることは出来ませぬ。死刑台に上がる受刑者の、辞世の句という、最期の思いを聴き取ってやるのも、教誨師の仕事なんです。彼が、この世に残したのは、すごい言葉でした。

「先生、ひとつだけ最期にお願いがあります。僕のような犯罪者がいるために、お仕事とはいえ、処刑を執行なさる方は、どんな嫌な思いをするんでしょうね。先生から、くれぐれもお詫びを申し伝えて下さい」と、ここまで言ったんですよ。人の命を奪っても、屁とも思わないような、魂どろどろの男が、鳥の命を守り続けた結果、自分の命を絶つていく、処刑を執行する赤の他人の気持ちまでくみ取れる、豊かな心に生まれ替わったということでもあります。

この心の作用を、ある有名な方が、「人をたすけて、我が身たすかる」と、この世の中で、人も我が身も、皆が幸せになっていく生き方は、これだけと教えられました。

この生き様を展開する人が、この世に増えたら、この地域に増えたら、日本はすぐに、世界一幸せな国になると思うんです。

今日のような機会が、これからもあると思います。こうした機会に、声を掛けて頂いた方は、沢山みえると思います。声は届けども、「俺は行けねえよ。俺は関係ねえもん」と、こうした輪に加わってくるのが苦手な人が、今の世の中にはいっぱい居ますよ。そうした、孤立してしまつたような人たちに、今日、お集まり頂いた、幸せな、笑顔ある、積極的な生き方をしておられる皆様が、笑顔を以て「ねえねえ、一緒に行こうよ」「仲間に入ろう」と、皆さん方が繋がってあげることによって、どれほど多くの人が幸せになり、そして繋いだ皆様の人生が豊かになっていくのか…。ここにこそ、本当の「幸せって、どこにあるの!？」「ここにあるよ」という答えがあると思います。

どうか、そんなことを参考にして頂ければと申し上げ、本日の陽気ぐらし講座とさせていただきます。長時間お付き合いを頂きまして、ありがとうございました。(完)

支部だより

立教185年 R4.12 NO.566

表統領挨拶

・諭達第四号を ご発布いただきました。非常に良いお天気のご守護をいただけて、真柱様から直接お声をお聞かせただけたことは、非常にありがたいことでした。大勢の皆さんの前で、お声を聞かせていただいたのは実に久しぶりのことだと思えますので、それだけでも本当に感激して下さった方も大勢あり、気持ちも引き締まってお聞かせいただいたように思います。「全教会一斉巡教」が進められます。この三年千日の間には、教会長登殿参拝もあります。この度の年祭活動に関しては、教会に注視して進めさせていただきます。また進んでいかななくてはならないと思います。今回の年祭活動は、誰が考えても今のお道の正念場であり、非常に大事な時で、これまでの年祭と同じような感覚ではなく、ここで踏ん張らないというような大事な時であります。基本的にこのような声かけは教会からでありまして、教会から遠方に住む信者さんやようばくであつても、基本的に教会

から足を運び、足を運んでもらえるよう丹精を進めていくことが基本になくはならないと思つています。その教会では地域的、物理的に行き届かないところに、地域でのひのきしんのような、その所属のようばくの方の働き場を各支部や教区で積極的に考えていただけて、お願いをしたいと思つてます。現在は色々なことが進化しまして、特に誰もが携帯やスマートフォンを持つていて、これを活用した連絡が常識になっています。その上で従来からの「教区・支部情報ねつと」をできるだけ完璧に活用を進めていただけているよう、お願いしたいと思います。

◆本部・教区事項

・お節会について

日程 立教186年1月5日～7日

参拝者お一人に雑煮1膳お出しする。お代わりはなし。御神酒もありません。その代わり出口でおさがりのお餅を2個配布。入場券は従来通り。団体・個人ゲートは設けません。詳細は天理時報、天理教HPで確認をお願いします。

・令和5年度(公財)天理よろづ相談所管外医療ようばく募集案内 詳細は支部情報ネットに掲載 ご確認ください

◆支部事項

◆書籍担当……………

(◎吉岡孝広委員)

来年1月号の集金分より天理時報特別号の価格が変更になります。1部15円集金のさいお間違えの無いようお願いいたします。

◆布教部……………

(◎長田虎夫委員)

・諭達巡教では大勢の方に声をかけ親の思いをくみ取らせていただき、巡教を前向きに真剣に受けさせていただきますよう

◆教務部……………

(◎吉岡弘和委員)

・年末調整の書類は1/6の年頭会議までに提出をお願いします。内容をしっかりと確認していただき手元のない用紙・資料は国税庁HPよりダウンロードして活用ください。

◆災救隊……………

(◎水野慎治委員)

・台風15号による活動は11月30日をもって清水区への出勤終了しました。ご協力有難うございました。述べ1000名の参加がありました。

・台風15号の義援金10万円寄付させていただきますました。支部情報ネットに掲載

◆婦人会……………

(◎木船眞澄委員)

・第30回女子青年大会ご協力有難うございました。